

知事記者会見での「社会福祉法人かながわ共同会について」の質疑 (R1. 12. 24)

(記者) 社会福祉法人かながわ共同会の件、見直し問題についてお伺いします。前回の会見から時間も経って、状況が変わっているかもしれないので同じことをお伺いします。裁判であの良くないことがどんどん出てくる可能性があるということをおっしゃっていたその件について、現時点で何か公表していただけるものはございますでしょうか。

(知事) 当時と状況は変わっていないですね。この間、利用者の皆さんとそれから家族会の皆さんと、それから職員の皆さんと、私が12月14日説明をさせていただきました。その中で、散歩をしなかったとか知事が言っていたけど、そのようなことはない。うちの妹はいつも散歩に連れて行ってもらっていると。事実は違うだろうみたいなこともありました。で、後日また改めて、芹が谷園舎に行って、ご利用者のご家族と、またお話ししてきました。じっくり今度はお話をしました、1組ずつ。その中で私も改めて申し上げただけども、全員が散歩に連れて行ってもらってないって言っているわけじゃなくて、やはり散歩というのは全然じゃないけども、相当少なかったという人たちもいた。だから障がいの程度によって、その対応が違ったということが実はあるようです。そうしたら、ある種十分な支援を受けられなかったという、そういう生の声はやはりあるわけです。ただ全部が同じではないのだということです。ですから、皆さんそれぞれのお立場から見ていると、全体像がなかなか見えないのだけれども、こちらも真実、こちらも真実という中で、この裁判がはじまると、当時の支援のあり方、当然話題にならざるを得ないです。その時に、そういった良くない支援を受けていた方々の声が、こう浮上してくるということ、そのことを申し上げました。

(記者) 主旨分かりました。あの、ちなみに今の話の流れで、その説明というのは、いつ何回ぐらい伺われたのでしょうか。14日以降の。

(知事) 14日以降、あれいつだったっけ。

(障害サービス課長) 21日の土曜日です。

(知事) 21日です。21日にお伺いして、それで2組のご利用者のご家族とじっくり話をしました。

(記者) 知事が直接。

(知事) はい。

(記者) 分かりました。後もう1点お伺いしたいです。前回の記者会見で表明されていましたが当時の運営のあり方に関する検証組織の立ち上げ、これは名称とか立ち上げのめどが立ちましたでしょうか。またはその構成メンバーなど、どのようになっていますでしょうか。

(知事) これはですね、12月18日の厚生常任委員会における議論などを踏まえまして、慎重に調整しているところです。したがってこの公判開始前の立ち上げ、これを目指してきたわけですけれども、この年末年始の時期でもありますから、これに公判開始前の立ち上げにはこだわらず、人選も含めて着実に進めていきたいと考えています。

この委員の選定は非常に重要だと思います。それはしっかりと、調整していきたいと思っております。

(記者) 常任委員会では日付こそ明言していませんでしたがけれども、公判前というような趣旨のことも執行部側の方から出されました。初公判は8日なので、それには今、間に合わない状況ということですか。

(知事) 間に合うように努力してきたのですが、やはり年末年始のこの時期にさしかかりましたので、正直、難しいというのが現状です。

(記者) 1月中を目指しているのか、もしくは年度内とか、どのようなスパンになりますか。

(知事) そのように長引かせるつもりはないです。やはり今回、年始の休みが少し長いです。普通、仕事始めは、県庁もそうですが1月6日になります。そういうことも含めて少し時間がなかったということです。ですから、それを1月8日までを目指したわけですから。なるべく早く、せめて1月中にはスタートさせたいと思っています。

(記者) 関連で、共同会に1月末までに指定管理の短縮については合意を得たいという話が委員会でもあったのですが、現在、共同会との協議は進んでいるのでしょうか。

(知事) これは話し合いを続けております。ご理解いただけるようにしっかりと話をしていきたいと思っております。

(記者) そうすると、現段階ではまだ合意は得られていないということでしょうか。

(知事) まだ得られていないです。しっかりとそれはご説明していきたいというふうに思います。

(記者) 協議に入った前段階なのでしょうか。

(障害サービス課長) 12月9日に局長から説明させていただいておりますので、話し合いはしております。

以上